

宇都宮市立図書館

としょかん



宇都宮市立東図書館

宇 都 宮 市

図書 の 複本について

～1999年度 図書館アンケートから～

宇都宮市では、平成11年9月17日から10月17日まで、図書館に対する要望事項などをお聞きするアンケートを実施しました。結果は下表のとおりです。

この中で、一番要望の多かった「本の冊数を増やしてほしい」については、「タイトル数の増加」と「複本の増加」という2とおりの意味がありますので、今号では特に「複本」について、簡単に説明します。

〔小学生へのアンケート〕			〔中学生以上へのアンケート〕		
1	本の冊数（種類）を増やしてほしい。	41 人	1	本の冊数（新刊本）を増やしてほしい。	120 人
2	マンガを増やしてほしい。	33 人	2	駐車場を増やしてほしい。	64 人
3	CD・ビデオを増やしてほしい。	10 人	3	CD・ビデオを増やしてほしい。	61 人
4	机・椅子を増やしてほしい。	7 人	4	閲覧席（勉強）を増やしてほしい。	59 人
5	売店を作してほしい。	4 人	5	椅子を増やしてほしい。	44 人
6	本を探しやすくしてほしい。	3 人	6	利用者端末機を増やしてほしい。	39 人
7	マンガコーナーを子ども向けにしてほしい。	3 人	7	土・日の開館時間を延長してほしい。	37 人
8	閲覧室を増やしてほしい。	2 人	8	休館日を減らしてほしい。	35 人
9	貸し出し期間を延長してほしい。	2 人	9	館内を静かにしてほしい。	32 人
10	利用者端末機を増やしてほしい。	2 人	10	マンガを増やしてほしい。	29 人
11	楽しい図書館にしてほしい。	2 人	11	開館時間（平日）を延長してほしい。	26 人
			12	リニューアルしてほしい。	24 人

要望第1位は

「本を増やしてほしい」です

皆さんが図書館に要望したいことの第1位は、市立図書館・東図書館とも「本の冊数を増やしてほしい」ということでした。冊数を増やしてほしいという意味は、①多種多様な本を置いてほしい②予約の多い本の複本（同じものを何冊もおくこと。）を増やしてほしい③市立図書館と東図書館に同じものを1冊ずつ置いてほしい等ですが、大きく分類すると「タイトル数の増加」と「複本の増加」の2種類に分けられます。

複本数には限界がある

タイトル数の増加と複本の増加には、両立しがたい問題があります。たとえば、本市の場合、市立図書館と東図書館あわせて96万冊程度の本を持っていますが、複本を1冊も用意しなければ96万冊分のタイトルの本を持つことができますけれども、複本を1冊ずつ持つと半分の48万冊程度しか所蔵できないことになります。

つまり、図書館の保存書庫には限界があって、たくさんの種類の本もほしいが、早く読みたいという希望に沿うには複本も多数用意しなければならないという問題があります。

読みたい本が図書館にない場合、「予約」という制度がありますが、この予約の多い本には、複本を増やしてほしいという意味もあります。

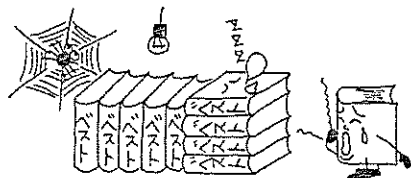
図書館では利用の多い本は、なるべく希望に沿うよう複本を揃えて応じていますが、ベストセラーなど予約の多い本を待たずに利用していただくには、かなりの冊数の複本を用意しなければなりません。

仮に、300件の予約がある場合、100冊程度複本を用意すれば予約待ちを解消できるかもしれませんが、費用対効果（税金の有効活用）を考えると、複本はせいぜい50冊程度でいいのではないかと考えています。



ベストセラーは寿命が短い

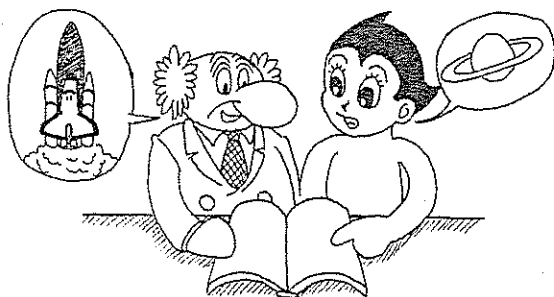
ベストセラー本が何年たっても同じように読まれればいいのですが、普通は何年か後、ほとんどが読まれなくなるのが実状です。そのため、図書館では経験則から、予約者5人に対して1冊の割合で複本を用意することになっています。



本市では新刊本で利用の多い本は、市立・東とも同じ本を複数冊持つことにしていますが、古くなり利用が少ない本は、一般開架室から地下の保存書庫に移し、市立・東双方で1冊残すようにしています。

また、専門書など高価なもので利用の少ない本については、市立・東のどちらかで持つこととし、自然科学・工業・技術・コンピューター・産業などの科学技術分野の本については、東図書館が重点収集することにしております。

科学技術分野の本が必要な時は、東図書館へ来館していただければ、多くのタイトル数の本を直接利用することができます。



掲示板でお知らせします

予約の状況については、掲示板でお知らせしておりますが、掲示された予約の多い本については、申し訳ございませんが、ある程度の期間お待ちいただくことになりますので、ご了承ください。

移動図書館車 ご利用の皆様へ

ステーションの統廃合を行います。

移動図書館車は、いつでも、どこでも、だれにでも利用できる小さな図書館として、皆様のご利用をささえとして、運行してまいりました。

しかしながら、宇都宮市の図書館等施設（公民館図書室等）の配置やステーションの設置場所など、多方面から移動図書館車ステーションの適正配置の見直しをしたところ、次のステーションは統廃合が適当であるとの結論になりました。

長い間、ご利用いただいた皆様には、誠に残念ではございますが、趣旨ご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、予約・リクエスト等につきましては、従来どおり最寄りの図書館等施設でお受けいたしておりますので、これまで以上のご利用をお願いいたします。

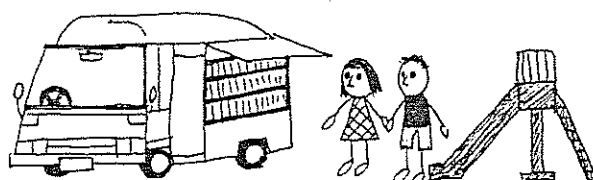
1 廃止するステーション及び最寄りの図書館等施設

- ◆ 生協・宝木センターステーション
⇒ 宝木団地ステーションへ

- ◆ 東原町ステーション
⇒ 南公民館図書室へ
- ◆ 今宮1丁目ステーション
⇒ 南公民館図書室へ
- ◆ 緑2丁目ステーション
⇒ 南公民館図書室へ

2 統廃合年月日

平成11年度末です。3月の最終運行日まで利用できます。



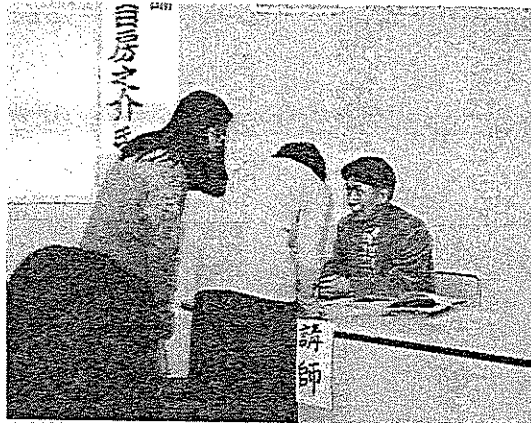
「マンガ」という表現形式

昨年7月からマンガの貸し出しを開始したことを記念して、夏目漱石の孫であり、マンガコラムニストとして活躍しておられる夏目房之介氏をお迎えし、12月18日、約100名の参加者を得て公開講座を開催しました。

演題は「マンガという表現形式」でしたが、これを「マンガの市場・表現・現在」と読み替えて欲しいという話から講演に入られました。

マンガは日本の出版部数の4割近くを占め、その半数が成人向けである。これが日本のマンガ市場の特徴である。80年代以降、マンガを原作とした映画やテレビのヒット作が数多く生まれるなど、マンガは日本の大衆娯楽の主力となっている。

外国では言葉を高級なもの、マンガ（絵）は子どもっぽいものとする観念が強いが、日本では60年代にこうした観念が崩れ、大人も子どももマンガを読むという図式が80年代に確立した。



60年代にマンガの方向性が分かれ、アメリカでは前衛化し、フランスではアート志向に、そして日本では大衆娯楽として受け入れられていった。

日本のマンガのおもしろさは「いいかげん」なところにある。リアルな背景に簡略化されたキャラクターが歩いているような「いいかげん」さが、絵・コマ・言葉の3つの要素から新しい解釈を生む素地になり、これが青年向けマンガにふさわしい表現の多様

性を可能にした、と解説されました。

講演終了後、たくさんの方から質問がありました。最後の一人まで丁寧に答えてくださるとともに、サインにも快く応じてくださり、アンケートにも先生のサービス精神に感激したとの声が多くみられました。

《子どもと子どもの本をつなぐ講座》

12月12日、市立図書館において、児童文学者で、絵本の読み手・論じ手としても有名な村中李衣氏をお迎えして「絵本を読みあうということ～読み手も聞き手も絵本の読み手」と題して、講座が開催されました。

参加者56名の協力を得ながら「読みあいとは一体何か？」を講義いただきました。お話のなかでは、読みあいの現場を撮影したビデオを見せたり、具体例や実体験談をお話ししていただき、子どもとお年寄りでは共感の場面が異なるなどをわかりやすくお話していただきました。

受講者の方からは、絵本の新しい視点を教えられたなどの感想が多数寄せられました。

《おはなし会スペシャル》

12月18日、東図書館において、幼児から小学校低学年までの子どもを対象とした「絵本の読み聞かせ」や「すばなし」「パネルシアター」などが行われました。

《冬休みお楽しみ会》

12月25日、市立図書館において宇都宮子どもの本連絡会の協力による「冬休みお楽しみ会」を開催しました。毎年クリスマスの時期に開いているこの催し物は、人形劇や紙芝居、読みきかせなどによって子どもたちに冬休みの一日を楽しく過ごしていただく、というものです。

午前、午後の2回開催され、午前の部には「おはなしキャラバンつぼみ座」が出演しました。手作りとはいえ本格的な小道具を使い、歌や手遊びをまじえて、会場が一体となった楽しい進行に子どもたちも夢中になっていました。クリスマスにちなんだパネルシアター「赤鼻のトナカイ&ジングルベル」なども上演されました。

午後の部は「C・B・A」と「ひまわり文庫」が出演し、紙芝居を使っのなぞなぞ遊びで当てっこをしたり、大きな手作り絵本で読み聞かせを聞いたり、”たのしみ”に触れて、子どもたちも満足しているようでした。

《第104回 落語会》

第104回視覚障害者鑑賞用テープ作成落語会が1月15日、市立図書館で開催されました。出し物は「猫と金魚」「無精床」「あくび指南」「かつぎや」「子はかすがい」でした。

《きょうからあなたもおもちゃ名人!?!》

1月30日、市立図書館において、小学生のための読書案内講座「きょうからあなたもおもちゃ名人!?!」が開催されました。

講師は作家でおもちゃ屋なぞなぞ工房主宰者の杉山亮氏で、おもちゃの話とおもちゃの作り方を勉強しました。小学生と保護者が手にまめをつくりながら、おもちゃ作りに励みました。

● 2月・3月の催し物案内 ●

105回 落語会

視覚障害者鑑賞用テープ作成のための落語会を、のんき亭喜楽一門会のご協力により開催いたします。

なお、今回は三遊亭金時氏（中堅・真打ち）をお招きしております。

◆日時 3月18日（土）午後2時00分

◆会場 市立図書館集会室

◆入場 無料、直接会場へ

科学あそび教室

◆日時 3月25日（土）午後1時30分

◆会場 市立東図書館集会室

◆対象 小学校3年生以上

◆内容 カードマジック、おもちゃの作成など

◆定員 30人

◆申込 3月2日（木）から

◆当日用意するもの

せんたくばさみ 1個 輪ゴム 3本

はさみ 色鉛筆

春休みお楽しみ会

◆日時 3月29日（水）午前10時30分

◆会場 市立東図書館集会室

◆対象 幼児から小学生

◆内容 うたあそび エプロンシアター 人形劇

パネルシアターなど

◆定員 先着120人

◆申込 当日、直接会場へ

利 用 案 内

○開館時間

1 火曜日～金曜日

午前9時30分～午後7時（児童室は午後5時まで）

2 土曜日・日曜日・5月5日・11月3日

午前9時30分～午後5時

○休館日

1 月曜日

2 国民の祝日・休日（土・日・5月5日・11月3日は開館）ただし、月曜日に当たる時は翌日）

3 年末年始（12月29日～1月3日）

4 図書整理日（毎月第3木曜日、ただし、祝日にあたるときは翌日）

5 特別整理期間（年に10日以内）

図書館 なんでも Q & A

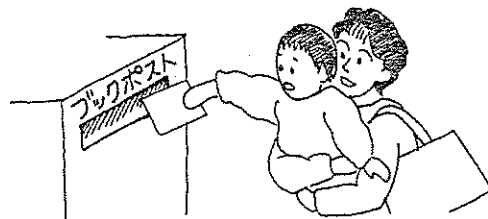
【Q】 B・P（ブックポスト）の利用について教えてください。

【A】 B・P（ブックポスト）は、図書館の本を回収するために設置されています。開館時間に間に合わず、止むを得ず本を返却する場合は、もよりのポストをご利用ください。

なお、視聴覚資料につきましては、直接、視聴覚コーナーへ返却することになっておりますので、ポストは利用できません。ご協力お願い致します。

（設置ヶ所）

市立図書館 東図書館 市役所本庁 中央公民館
雀宮公民館図書室 豊郷・城山・清原・瑞穂野・
富屋・篠井の各地区センター



2月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	⑦	8	9	10	⑪	12
13	⑭	15	16	⑰	18	19
20	⑳	22	23	24	25	26
27	㉘	29				

3月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	⑯	17	18
19	㉒	㉓	22	23	24	25
26	㉗	28	29	30	31	

○印：休館日 3/21は春分の日(3/20)の振替

としょかん 第110号

平成12年2月1日

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320-0845 ☎636-0231
宇都宮市立東図書館 今泉町2137番地 〒321-0962 ☎638-5614